

平成28年12月20日

港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室

横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会の とりまとめを公表しました

国土交通省港湾局では、本年6月に「横浜港LNGバンカリング※拠点整備方策検討会」を設置し、横浜港をモデルケースとしてLNGバンカリング拠点の整備方策について検討してまいりました。

本日、整備方策がとりまとめられましたので、公表いたしました。

※LNGバンカリング拠点：港湾において船舶の燃料としてLNG（液化天然ガス）を供給する拠点

船舶の排出ガスへの国際的な規制の強化が2020年に開始されることが決まり、排出ガスがクリーンなLNG燃料船の普及が見込まれています。こうしたLNG燃料船の普及に対応するため、LNGバンカリング拠点を我が国港湾に整備し、その機能を高めていくことが重要です。

国土交通省港湾局が事務局となり本年6月に設置した横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会では、横浜港をモデルケースとしてLNGバンカリング拠点の整備方策について検討を重ねてまいりました。本日、整備方策がとりまとめられましたので、国土交通省ホームページにて公表いたしました。

国土交通省港湾局では、引き続き関係行政機関及び関係民間事業者と協力し、LNG燃料船への対応等を通じて我が国港湾の国際競争力向上に努めてまいります。

【開催経緯】

第1回	平成28年	6月	9日
第2回	平成28年	7月	14日
第3回	平成28年	8月	24日
第4回	平成28年	9月	26日
第5回	平成28年	10月	24日
第6回	平成28年	11月	30日
第7回	平成28年	12月	20日

【構成員】

東京ガス株式会社
日本郵船株式会社
横浜川崎国際港湾株式会社
横浜市
経済産業省 資源エネルギー庁
国土交通省 港湾局（事務局）
海事局
海上保安庁

【オブザーバー】

経済産業省 商務流通保安グループ
国土交通省 関東地方整備局

《添付資料》横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会とりまとめ概要版

《参 考》とりまとめ掲載ページ http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk2_000030.html

（連絡先） 国土交通省港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室
石原、鈴木、今泉 03-5253-8111 （内線）46812、46854、46855
03-5253-8628 （直通）
03-5253-8937 （FAX）